

東京外国語大学大学院地域文化研究科
21世紀COEプログラム
「史資料ハブ地域文化研究拠点」

<オーラル・アーカイヴ班>
聞き取り調査資料集

ネパール編

目録

2007年3月

解 題

これは、2002年度から2006年度にかけて実施された東京外国語大学大学院地域文化研究科21世紀COEプログラム「史資料ハブ地域文化研究拠点」に属する5つの研究班のひとつである〈オーラル・アーカイヴ班〉による聞き取り調査資料集『ネパール編』の「目録」である。

オーラル・アーカイヴ班による聞き取り調査は、本21世紀COEプログラム実施年度期間に、当班の班員、PD研究員、大学院生および研究協力者によって実施された。調査実施地域は、タイ、カンボジア、ベトナム、ネパール、中国、日本である。

聞き取り調査は、テープレコーダー、ビデオ、MDレコーダー等の機器を用いて行われ、その録音テープ、ビデオテープ、MD等はこの資料集とともに東京外国語大学・仮オーラル・アーカイヴに保管されている。

ネパールでの聞き取り調査は、プルナ・ラタナ・サキヤ（Purna Ratna SHAKYA, 東京外国語大学学術博士）（PD研究員）、石井溥（班員）によって行われた。そのテーマは「ネパール・チベット交易従事（経験）者からの聞き取り調査」である。

本資料（『ネパール編』）は、主にネワール語（2例のみネパール語）でのインタビューの録音を、サキヤがデーヴァナーガリー文字に（手書きで）起こし、またその一部をローマ字転写（入力）したものである。総冊数は、2007年1月時点で、59冊となっている。1冊に1人の話者が割り当てられている場合は多いが、量を勘案して、複数の話者を1冊に入れたケースも、逆に1人の話者の話を（録音テープ等が交換されていることも考慮して）何冊かに分けた場合もある。

ネパールの首都カトマンズ盆地は古くから都市文明が栄えたところとして知られているが、その文明を支えた大きな柱のひとつが、盆地の住民であるネワールの人々が行っていたチベット交易であった。一般にその交易は1959年のチベット動乱によって衰退したとされるが、そのとおりであれば、その交易についての記憶を、高齢化する経験者から聞き出し、記録しておくことは喫緊の課題であると考えられた。

この調査はこのような契機で始められたが、進行にともない、通説になりつつある「1959年以降の衰退説」に大きな疑問を抱かせるさまざまな話も得られるようになった。

なお、ネワール語はカトマンズ盆地を中心にネワールの人々によって話される言語で、チベット・ビルマ系であるが、今日（ネパール語と同様に）インド系の文字で表記される。調査者サキヤの母語もまたネワール語である。一方、ネパール語はインド・ヨーロッパ語系で、ネパールの国語・公用語である。

この資料集において、それぞれのインタビューは、(03-S-1) や (04-I-5)、あるいは (05-S-8a,b) のような記号・通し番号で示す。このうち03, 04, 05はそれぞれ2003年、2004年、2005年を表わす（2003年の場合には2002年度[2月]と2003年度[8月]を含む）。SおよびIは、それぞれ調査者（聞き手）のサキヤと石井を示す。その後の番号が話者の通し番号である。（03-S, I-24等が03-S-23からの通し番号となっているのは、お

もな聞き手がサキヤであり石井が同伴していることによる。)話者の通し番号の次の a, b 等は、同じ話者の話の中で、録音テープ(等)が切り替わっていることを表わす(異なる日のインタビューである場合もある)。なお 04-I-1~10 および 05-S-1~2 は、ローマ字転写バージョンを伴うが、それは最後に R をつけて示す。

各年の冊数と各冊子の構成は以下のようなものである(1つのカッコ内が1冊)。

2003 年 = 24 冊 : (03-S-1), (03-S-2), (03-S-3), (03-S-4a), (03-S-4b), (03-S-4c), (03-S-4d), (03-S-5a,b), (03-S-6a,b), (03-S-7・8), (03-S-9・10), (03-S-11a,b), (03-S-12), (03-S-13a,b), (03-S-14), (03-S-15a,b), (03-S-16), (03-S-17・18), (03-S-19a,b,c), (03-S-20 ~ 23), (03-S, I-24a,b), (03-S, I-25a,b), (03-S, I-26a,b,c,d), (03-S, I-27a,b・28)

2004 年 = 13 冊 : (04-I-1a,1aR・1b,1bR), (04-I-2), (04-I-2R), (04-I-3,3R), (04-I-4), (04-I-4R), (04-I-5,5R), (04-I-6), (04-I-6R), (04-I-7,7R), (04-I-8,8R), (04-I-9), (04-I-9R)
(一部のローマ字転写バージョンは、量の関係から、デーヴァナーガリー・バージョンと同じ冊子にまとめた。)

2005 年 (05-S-n) = 18 冊 : (05-S-1・2), (05-S-3a,b), (05-S-4・5), (05-S-6), (05-S-7), (05-S-8a,b), (05-S-9), (05-S-10・11), (05-S-12), (05-S-13), (05-S-14a,b,c・15), (05-S-16・17), (05-S-18a,b), (05-S-19), (05-S-20), (05-S-21・22), (05-S-23a,b), (05-S-24~27)

2005 年 (05-I-n) = 4 冊 : (05-I-1), (05-I-1R), (05-I-2), (05-I-2R)

それぞれのインタビューには、「まえがき」を付し、その末尾に「聞き取り調査概要」を置き、1. 話者、2. 聞き手、3. 年月日、4. 場所、5. 使用言語、6. 録音媒体、7. 内容(ごく手短なもの)を記した。以下は、全インタビューについて、「聞き取り調査概要」をリストアップしたものである。

聞き取り調査概要リスト

03-S-1

1. 話者：Garib KHAN（男、ネパール系ムスリム商人）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2003年2月15日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ビデオ
7. 内容：カトマンズ盆地のムスリム商人について：ムスリム商人はラトナ・マツラの時代にネパール（カトマンズ）盆地に入ってきた。その中にイラク人もいた。イラク人は石炭の商売をしていた。ムスリムは宮殿の建築にも従事した。

03-S-2

1. 話者：Ram Man MANANDHAR（男、チベット貿易商人）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2003年3月21日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ビデオ
7. 内容：チベット貿易全般：サエミ（マナンダル）一族は黒砂糖の商売に従事し、国境地域で貿易公社を相手に、物々交換の形で商売を行った。現在は中国からパシュミナ・ウールを輸入してショール製造を行い、海外輸出に携わっている。

03-S-3

1. 話者：Dharma Bahadur DHAKHWA（男、チベット貿易元商人）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2003年2月24日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ビデオ
7. 内容：チベット貿易全般について：ベナレスで、ムスリム職人に金糸、銀糸でタース、キンカブといった布を製造させ、チベットへ持ち込んで商売した。インド人の技術をチベット貿易に生かした商人。ネパールの位置を最大限に生かしたネワール人の事例。

03-S-4

1. 話者：Taran Bahadur SHAKYA（男、チベット貿易元セールスマン）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2003年2月28日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ビデオ (03-S-4a)、ミニディスク (03-S-4b, c, d)
7. 内容：チベット貿易全般：セールスマンとしてチベットへ渡り、新中国の宣伝活動に感銘を受けた。共産党の宣伝用の映画などをたくさん見、中国人による建設事業も見てきた。中国人に親しみを覚え、ネパールへ帰って自ら中国語を勉強し、他人に教えもした。

03-S-5

1. 話者：Sanu Kaji SHAKYA (男、チベット貿易元セールスマン)
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2003年3月4日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語 (通訳：不使用)
6. 録音媒体：ミニディスク (03-S-5a), ビデオ (03-S-5b)
7. 内容：チベット貿易：シャムカプ商会のセールスマン。シャムカプがパタンからタモ (銅職人カースト) たちをカリンボンへ連れて行って、銅の食器を作らせ、中印国境紛争時まで、チベットへ輸出していた等の話をしてくれた。

03-S-6

1. 話者：Tej Man SHAKYA (男、チベット貿易元商人)
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2003年3月7日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語 (通訳：不使用)
6. 録音媒体：ミニディスク (03-S-6a), ビデオ2本 (03-S-6b)
7. 内容：チベット貿易全般：セールスマンから商人になった人。チベット語を流暢に話し、チベット人の信用を得、貴族の女性と結婚もした。チベットでは時計、布を商い、中国人と直接貿易を行った。成功者の一人。インタビュー後亡くなった。

03-S-7

1. 話者：Uttam Ratna SHAKYA (男、チベット貿易元セールスマン)
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2003年2月9日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語 (通訳：不使用)
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：チベット貿易について：セールスマンとして主にインドのカリンボンで荷造りの仕事をした。

03-S-8

1. 話者：Toy Bahadur DHAKHWA (男、チベット貿易元商人)
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2003年2月11日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語 (通訳：不使用)
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：チベット貿易等について：チベット市場のためにインドで金糸や銀糸で布を作らせた商人の息子。チベットにおいて中国の侵略が進み、チベット人の貴族たちが無理矢理に労働させられた場面を自分の目で見てきた。

03-S-9

1. 話者：Buddha Ratna DHAKHWA (男、チベット貿易元セールスマン)
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA

3. 年月日：2003年2月12日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：チベット貿易について：セールスマンとしてチベット動乱以降にもチベットへ渡った人。チベットで病気を患ってチベットのマイナスイメージを抱いている。

03-S-10

1. 話者：Harsha Bahadur SHAKYA（男、元職人）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2003年2月19日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：大工。ネパールで仕事がないので、シッキムのガントクに仕事探しに行き、多少家作りの仕事をしてきた。他の仕事や、生活、人についての話しも少々ある。

03-S-11

1. 話者：Bekha Ratna SHAKYA（男、チベット貿易元商人）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2003年2月19日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：チベット貿易について：主にトルコ石を扱っていた。中東の商人がインドへ持ち込んだトルコ石を買ってきて、ネパール（カトマンズ）盆地で磨いて、チベットへ運んでいた。

03-S-12

1. 話者：Bodhi Vajra VAJRACHARYA（男、チベット貿易元商人の息子）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2003年2月22日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：チベット貿易。父は主に麝香の取引に従事し、インドのマルワリ商人と仕事をしてきた。本人はチベット貿易には従事せず、民芸品を扱っていた。

03-S-13

1. 話者：Ratna Narsingh SHAKYA（男、チベット貿易元商人）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2003年2月20日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：チベット貿易について。シガツェに店を持ち、主にタモ（銅職人カースト）たちの作った銅の食器をタマンのポータたちに担がせて運んでいた。この時代まで、チベットからネパールに帰って来た際に身を清める儀礼が盛んであった。

03-S-14

1. 話者：Babu Ratna SHAKYA（男、チベット貿易商人）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2003年2月23日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：チベット貿易について。新しいチベット商人の一人。現在、主に仏像をチベットへ運んでいる。チベットで開催される見本市などに参加している。彼の弟も新しいチベット貿易商人。兄弟二人で力を合わせて頑張っている。

03-S-15

1. 話者：Asha SHAKYA（男、元職人）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2003年2月26日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：シッキムの首都ガントクの金銀細工店で職人として働いていた。そこでチベットへ行く商人の食事、部屋の世話もした。

03-S-16

1. 話者：Asha Ratna DHAKHWA（男、チベット貿易元商人）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2003年2月26日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：チベット貿易。ダクワ商人として布の商売が主。家族はヤギ、羊の貿易に携わった。この貿易でもうけてサメック、パンチャダンといった仏教儀礼を数回もやった一族。

03-S-17

1. 話者：Swayambhu Raj VAJRACHARYA（男、職人）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2003年2月26日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：トルコ石の研磨職人。パタンには一時期、トルコ石を磨く地域があった。チベットから帰った際の儀礼の手続きやチベットでの仕事等の話も。

03-S-18

1. 話者：Tej Ratna KANSAKAR（男、チベット商人の息子）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2003年2月27日
4. 場所：ネパール国、カトマンズ市

5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：チベットへの中国侵攻、シャムカプとパートナーを組んだ商売等について。

03-S-19

1. 話者：Bhim Bahadur SHAKYA（男、元僧／職人）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2003年3月4日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：金銀細工職人として、チベットで店を開き働いた時の商売、生活、状況。チベット僧院で僧になった経験をもつ。中国人から布施を受けた経験等の話。シッキムのガントクでも働いた経験がある。

03-S-20

1. 話者：Lakshmi Jyoti DHAKHWA（男、チベット貿易元商人）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2003年2月20日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：金銀の糸を織り込んだ布をベナレスで作らせ、チベットに持ち込んで大々的に商った。チベット人の妻がいて、その妻とのあいだの息子が医者としてネパールで活躍している。インタビュー後死亡。

03-S-21

1. 話者：Kul Narsingh SHAKYA（男、チベット貿易元商人）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2003年2月20日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：チベット貿易等について。シガツェで店をやっていた。後にネパールで印刷の事業を始めた。

03-S-22

1. 話者：Babu Kaji SHAKYA（男、職人）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2003年3月6日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：バウダに金銀細工の店を持ち、後にチベット貿易ルート上のヌワコート近くのトリスリにおいても金銀細工の店をはやらせた。

03-S-23

1. 話者：Abdul RAHMAN（男、カトマンズ市民、ネパール人ムスリム）

2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2003年3月19日
4. 場所：ネパール国、カトマンズ市
5. 使用言語：ネパール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：イスラム教徒のネパール人で、グルカの領土拡大時に鉄砲の弾を製造する職人として入隊した軍人の息子。ネパールのムスリム、イスラム教の話、特にマスジードについて。

03-S, I-24

1. 話者：Ratna Vajra VAJRACHARYA（男、職人等）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA, 石井 溥、
3. 年月日：2003年8月19日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ビデオ
7. 内容：1950年代から現在までのチベット・ネパール貿易。ラサのパルコルのチョカンの前で仕立て屋の店を経営し、中国人の服も注文を受けて作っていた。また、チベットで砂金を純金に変える仕事でもうけた、等の経験談。

03-S, I-25

1. 話者：Ganga Bahadur RAJKARNIKAR（男、チベット貿易元商人）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA, 石井 溥
3. 年月日：2003年8月19日
4. 場所：ネパール国、カトマンズ市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ビデオ (03-S, I-25a), ミニディスク (03-S, I-25b)
7. 内容：1950年代から現在までのチベット・ネパール貿易や菓子屋の話。セールスマンとしてチベットに渡り、チベット人女性と結婚。ネパール菓子を作る店を経営。

03-S, I-26

1. 話者：Moti Ratna VAJRACHARYA（男、チベット貿易元商人）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA, 石井 溥
3. 年月日：2003年8月20日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ビデオ
7. 内容：主に1950年代から現在までのチベット・ネパール貿易の話。セールスマンとしてチベットに渡り、チベット人女性と結婚し、店を経営し、仕事として自転車修理、漬物屋、砂金を純金に変える仕事をしてきた。

03-S, I-27

1. 話者：Moni Ratna DHAKHWA（男、チベット貿易元セールスマン、76才）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA, 石井 溥
3. 年月日：2003年8月22日
4. 場所：ネパール国、パタン市

5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ビデオ (03-S, I-27a), ミニディスク (03-S, I-27b)
7. 内容：主に 1950 年代から現在までのチベット・ネパール貿易の話。セールスマンとしてチベットへ渡り、チベット動乱を経験。チベット動乱後には中国人と直接商売をした。特に石鹼、唐辛子、黒砂糖といったものを売りさばっていた。

03-S, I-28

1. 話者：Asha SHAKYA（男、チベット貿易元セールスマン、62 才）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA, 石井 溥
3. 年月日：2003 年 8 月 21 日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ビデオ
7. 内容：主に 1950 年代から現在までのチベット・ネパール貿易の話。ガントクでセールスマンとして金銀細工の店で勤めた。以前、ネパール（カトマンズ）盆地には仕事がなかったのでシッキムやカリポンやチベットへ働きに行かなくてはならなかった等。

04-I-1

1. 話者：Kesar Lal SHRESTHA（男、民話・口承伝承研究者、77 才）
2. 聞き手：石井 溥
3. 年月日：2004 年 11 月 2 日
4. 場所：ネパール国、カトマンズ市（自宅）
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：MD
7. 内容：チベット。ネワールに関わる伝説。チベット交易者について。チベット動乱時のラサのネワール人。ジョティ・グループ（1 有力交易グループ）について等。

04-I-2

1. 話者：Harsha Muni SHAKYA（男、もとチベット交易者、70 才）
2. 聞き手：石井 溥、Kesar Lal SHRESTHA（民話・口承伝承研究者、カトマンズ在住）
3. 年月日：2004 年 11 月 3 日
4. 場所：ネパール国、カトマンズ市（自宅）
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：MD
7. 内容：チベット往復・滞在の経験。ネワールの歴史（伝承）、チベットへの影響。ラサでの中国人の統治。ネワール人の儀礼組織パーラーおよび商店とそれらの名称等。

04-I-3

1. 話者：Dharma Bahadur DHAKHWA
2. 聞き手：石井 溥、Kesar Lal SHRESTHA（民話・口承伝承研究者、カトマンズ在住）
3. 年月日：2004 年 11 月 3 日
4. 場所：ネパール国、カトマンズ市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）

6. 録音媒体：MD
7. 内容：13 世ダライラマの時代にラサに行き、滞在中に 14 世に代わった。そのころのチベットの政治状況等。ラサへの中国軍侵攻。ラサのネワール。ラサの寺、宗教等。

04-I-4

1. 話者：Purna Kaji TAMRAKAR（男、もとチベット交易者、作家、85 才）
2. 聞き手：石井 溥、Kesar Lal SHRESTHA（民話・口承伝承研究者、カトマンズ在住）
3. 年月日：2004 年 11 月 3 日
4. 場所：ネパール国、カトマンズ市（自宅）
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：MD
7. 内容：チベットでの商売等の経験。ラサのネワール(含 Syamukapu 商店)。商売の変化。チベット（人）との関係（含古代）。外交関係。儀礼組織パーラーと儀礼・食物等。

04-I-5

1. 話者：Toya Bahadur DHAKHWA（男、もとチベット交易者、66 才）
2. 聞き手：石井 溥、Kesar Lal SHRESTHA（民話・口承伝承研究者、カトマンズ在住）
3. 年月日：2004 年 11 月 4 日
4. 場所：ネパール国、パタン市（自宅）
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：MD
7. 内容：動乱時を含むチベットでの経験（最初にラサに映画館を開いた父の代から商売）。ラサのネワール人の仕事。近隣地域での商売等（宗教、倫理、人生哲学の話も）。

04-I-6

1. 話者：Nhuchhe Bahadur VAJRACHARYA（男、教師としてチベットに滞在、84 才）
2. 聞き手：石井 溥、Kesar Lal SHRESTHA（民話・口承伝承研究者、カトマンズ在住）
3. 年月日：2004 年 11 月 4 日
4. 場所：ネパール国、カトマンズ市（自宅）
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：MD
7. 内容：チベット人の文化・宗教・社会。ネワール人の商売。ネパール領事館。1950 年頃のラサの中国共産党解放軍。チベット動乱（1959 年）による変化等。

04-I-7

1. 話者：Kul Dharma Ratna TULADHAR（男、もとチベット交易者、86 才）
2. 聞き手：石井 溥、Kesar Lal SHRESTHA（民話・口承伝承研究者、カトマンズ在住）
3. 年月日：2004 年 11 月 5 日
4. 場所：ネパール国、カトマンズ市（自宅）
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：MD
7. 内容：自らのチベットでの交易等の経験（祖父の代から店をもつ）。ラサのネワール人。ラサのネワール人の儀礼組織（パーラー）について等。（「忘れた」との発言も。）

04-I-8

1. 話者：Manik Ratna KANSAKAR (男、もとチベット交易者、69 才)
2. 聞き手：石井 溥、Kesar Lal SHRESTHA (民話・口承伝承研究者、カトマンズ在住)
3. 年月日：2004 年 11 月 5 日
4. 場所：ネパール国、カトマンズ市 (オフィス)
5. 使用言語：ネワール語 (通訳：不使用)
6. 録音媒体：MD
7. 内容：1953-6 年チベット滞在、Syamukapu 商店での経験 (含商品等)。ラサへの経路、交通、手続き。1959 年後の中国統治下での商売の変化。その前後の儀礼の変化等。

04-I-9

1. 話者：Jog Harsha VAJRACHARYA (男、もとチベット交易者・領事館勤務、82 才)
2. 聞き手：石井 溥、Kesar Lal SHRESTHA (民話・口承伝承研究者、カトマンズ在住)
3. 年月日：2004 年 11 月 5 日
4. 場所：ネパール国、カトマンズ市 (自宅)
5. 使用言語：ネワール語 (通訳：不使用)
6. 録音媒体：MD
7. 内容：自らのチベットでの交易等の経験。ラサのネワール人 (「最初にラサに行ったのはサコ [サンクー：カトマンズ盆地北東部] の人」等)。チベット動乱時の状況等。

05-S-1

1. 話者：Gopilal MAHARJAN (男、チベット貿易元商人)
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2005 年 8 月 13 日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語 (通訳：不使用)
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：裸一貫で、セールスマンとしてチベット行き、チベット人からお金を借りて店を経営し成功した。チベット貿易によって農民から商人に変容できた事例。

05-S-2

1. 話者：Krishna MAHARJAN (男、チベット貿易元セールスマンおよび料理人)
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2005 年 8 月 13 日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語 (通訳：不使用)
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：1950 年代以来のチベット・ネパール貿易、特に Maharjan カーストの人々が関わった例。カトマンズ市の商人が、パタン市の Maharjan の人たちを店員や料理人としてチベットへ連れて行った。彼らをパタンの出身の商人が連れて行った例は聞かず、珍しい。

05-S-3

1. 話者：Sanu Kaji MAHARJAN (男、チベット貿易元セールスマンおよび料理人)

2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2005年8月13日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：「セールスマン（バンジャー）」として農民カーストの者がチベットへ行った例。チベットで料理人として働いた。中国人女性と恋に落ちた話もしてくれた。

05-S-4

1. 話者：Babu Kaji MAHARJAN（男、チベット貿易元セールスマンおよび料理人）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2005年8月16日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：チベット・ネパール貿易に Maharjan カーストの人が関わった例。チベット動乱の時期にチベットに行った。その経路、雇い主の商人との関係、侵攻してきた中国人やチベット人、およびネパール人とその商売、生活等について。

05-S-5

1. 話者：Bekha Lal MAHARJAN（男、チベット貿易元セールスマン）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2005年8月18日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：チベット・ネパール貿易に Maharjan カーストの人が関わった例。チベットへの経路、商売、入院した病院での経験、および人間関係等について。

05-S-6

1. 話者：Taran Bahadur SHAKYA（男、チベット貿易元セールスマン）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2005年8月12日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：1950年代のチベット・ネパール貿易や現在の貿易の状況。チベット人妻、娘もあり、チベットへ何回も行ったり来たりし、ネパールと中国の間に貿易が活発になることを夢見ている。

05-S-7

1. 話者：Vijaya Ratna SHAKYA（男、チベット貿易商人、新世代）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2005年8月14日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：新しいチベット貿易商人、30才代。チベット語をマスターしながら、チベ

ット貿易に従事している。チベット人たちのネワール人に対する気持ちは今もあたたかい。チベットでは仏像の商売が出来るようになった、等。

05-S-8

1. 話者：Bhim Bahadur SHAKYA（男、チベット貿易元商人および職人）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2005年8月17日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：チベット動乱期前後のチベット・ネパールの国境地での金銀細工職人の活動について。代々チベットに店をもっていた。チベット・ネパールの国境地（ケルン）に金銀細工のを構えたのは彼の店一軒だけ。

05-S-9

1. 話者：Bir Bahadur SHAKYA（男、チベット貿易元セールスマン）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2005年8月18日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：親戚のついででラサに行き、布、雑貨等の店で主に中国人相手の商売をした。ラサのネワール人、チベット人、中国人とかれらの商売の方法について。貿易にかかわる国と国の関係。ラサのネワールの儀礼、生活等。

05-S-10

1. 話者：Khem Raj SHAKYA（男、チベット貿易元セールスマン）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2005年8月20日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：セールスマンであったが、チベット貿易では大きくなれなかった。チベット貿易に対してあまりよい感情を抱いていない。

05-S-11

1. 話者：Chaitya Raj SHAKYA（男、チベット貿易元セールスマン）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2005年8月20日
4. 場所：ネパール国、バクタプール市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：バクタプールの政治家。バクタプールを文化の都市として育てていくべきであるという話等。

05-S-12

1. 話者：Ratna Narsingh SHAKYA（男、チベット貿易元商人）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA

3. 年月日：2005年8月21日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：1950年代のチベット・ネパールの貿易。チベットに行くときの手続き、儀礼について等。シガツェに店を持っていた。そこでの商売について。

05-S-13

1. 話者：Buddhi Maya TAMRAKAR（女、銅食器職人夫人）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2005年8月18日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：パタンのタモ（銅職人）たちが、シャムカプ（商会）に連れて行ってもらい、カリンボンにおいて銅食器の作成に従事した。今現在もチベット人商人がパタンへ銅食器を買い付けに来る。

05-S-14

1. 話者：Kalu KUMA, Rakesh AWALE（男、チベット仏教仏師）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2005年8月22日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：仏像製造や1950年代のチベット・ネパールの貿易の構造、ネパールの政治状況。チベット動乱前はネワール人仏師がチベットへ渡って仏像を製造していた。現在はネパールで作りチベット（や亡命チベット政府のあるインド、その他の国）に仏像を供給。若い仏師 Rakesh 氏は、父親と組みチベット仏教美術品の新作品を製造するのに熱心で、工房を個人から会社にして仏像を製造し輸出することに意欲を燃やしている。

05-S-15

1. 話者：Rakesh AWALE（男、チベット仏教仏師）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2005年8月25日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：若い仏師。父（Kalu KUMA）と組みチベット仏教美術品の新作品を製造するのに熱心で、工房を個人から会社にして仏像を製造し輸出することに意欲を燃やしている。

05-S-16

1. 話者：Hem Bahadur SHAKYA（男、チベット貿易元商人および職人）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2005年8月22日
4. 場所：ネパール国、パタン市

5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：チベット動乱時にネワール商人が引き揚げて来たとき、かれらは沢山のタンカや仏像をネパールに持ち込んだ。それに骨董的価値が付き、西洋人観光客に高価で売却して儲けたネワール商人も多かった、等。

05-S-17

1. 話者：Shri Maya SHAKYA（女、一般婦人）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2005年8月24日
4. 場所：ネパール国、カトマンズ市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：ネワール人の中でのジャート・バート（カーストにかかわる生活習慣）について。

05-S-18

1. 話者：Surendra VAJRACHARYA（男、チベット貿易商人、新世代）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2005年8月24日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：ラサと関係のある（あった）ネワール人のチベット貿易復帰の道を探っている。ネパールでチベット式のレストランを経営し、チベット仏教の勉強もしつつ、チベットへも行って貿易に従事し、新しい道を探っている。

05-S-19

1. 話者：Pragya Ratna DHAKHWA（男、チベット貿易元セールスマン）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2005年8月26日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：チベット貿易について。チベット動乱後にチベットへ渡った。

05-S-20

1. 話者：Padma Bahadur DHAKHWA（男、チベット貿易商人）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2005年8月26日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：母がチベット人、父がネワール人。チベットに不動産を持ち、行き来している。積極的には貿易に従事していない。近年、貿易には膨大な資金が必要になってきた。チベットにはネパールのパスポートを持つネワール人の混血者が4-500人ほどいる、等。

05-S-21

1. 話者：Gun Bahadur DHAKHWA（男、チベット貿易元商人の息子）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2005年8月26日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：母がチベット人、父がネワール人。動乱後ネパールへ連れて来られ、ネパールで大きくなった。シンガポールとの貿易に従事。ネパールは、シンガポールのように、中継貿易のセンターにするしかない、等。

05-S-22

1. 話者：Dhechen DHAKHWA（男、チベット貿易元商人のチベット人妻）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2005年8月27日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：チベット動乱後にネパールへ来て、ネパールで生活している。ダクワー族の中では、ジャート・バート（カーストにまつわる食事食物規制その他の慣習）に関わる軽蔑は無かった。

05-S-23

1. 話者：Moti Ratna VAJRACHARYA（男、チベット貿易元商人）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2005年9月8日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：1950年代から現在までチベット・ネパールの貿易の構造や将来性。チベットの砂金の存在。チベットが中国の一部になってから、ネパール人はかつてのようにチベットから金を持ち出すことが許されなくなった、等。

05-S-24

1. 話者：Firoj Din（男、ネパール人ムスリム商人）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2005年9月8日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：15-6世代ネパールに住む。その言葉、家族、婚姻、仕事、祭り、宗教慣習、パタンやカトマンズのムスリム人口、等。自分の仕事は刃物を扱う商売。ネワールの祭りはやらない。

05-S-25

1. 話者：Banu（女、ネパール人ムスリム商人）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2005年9月8日

4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：かなりの世代ネパールに住む。その祭り、宗教慣習、仕事、他のネパール商人との関係、パタンの他のムスリムについて、識字とクラーン、等。

05-S-26

1. 話者：Tahira（女、ネパール人ムスリム商人）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2005年9月8日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネパール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：カトマンズ（チャーバヒル）に生まれ、結婚してパタンに住む。その言葉、宗教慣習、親族、等について。

05-S-27

1. 話者：Saqila Banu（女、ネパール人ムスリム商人）
2. 聞き手：Purna Ratna SHAKYA
3. 年月日：2005年9月8日
4. 場所：ネパール国、パタン市
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：ミニディスク
7. 内容：かなりの世代ネパールに住む。その仕事、ムスリム人口、言葉、祭り、宗教慣習、教育、パタン以外のムスリムについて、他のネパール商人との関係、等。

05-I-1

1. 話者：Gautam TULADHAR, Mukund SHRESTHA
（男、Trans-Himalayan Trade Association 勤務、双方40才台）
2. 聞き手：石井 溥、Kesar Lal SHRESTHA（民話・口承伝承研究者、カトマンズ在住）
3. 年月日：2005年11月14日
4. 場所：ネパール国、カトマンズ市（オフィス）
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：MD
7. 内容：1959年以降、特に1984年以降のチベット交易。シャムカプ商店の交易活動等。

05-I-2

1. 話者：Harsha Muni SHAKYA（男、もとチベット交易者、70才）
2. 聞き手：石井 溥、Kesar Lal SHRESTHA（民話・口承伝承研究者、カトマンズ在住）
3. 年月日：2005年11月17日
4. 場所：ネパール国、カトマンズ市（自宅）
5. 使用言語：ネワール語（通訳：不使用）
6. 録音媒体：MD
7. 内容：前回のインタビュー(04-I-2)の補遺：帰着時の手続き、儀礼。ネワールの歴史（伝承）。ラサ等での商売、生活、儀礼(組織)。チベット人、中国人との関係等。